

ちゅうおう

10
2008

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

彫刻の魅力に触れてみませんか ～札幌彫刻美術館を訪ねて



今や札幌のアート・シーンを語る上で欠かすことのできない彫刻。

今月号では、北海道初の彫刻専門美術館として建てられた「ほんごうしん本郷新記念 札幌彫刻美術館」とその周辺の野外彫刻をご紹介します。

深まる秋、彫刻鑑賞で芸術の秋を満喫してみませんか。

<写真の作品名など>

「わだつみの声」 本郷新・1950(昭和25)年制作	「横たわる青年トルソ」 本郷新・1952(昭和27)年制作	「遥かなる母子像」 本郷新・1979(昭和54)年制作
	「砂」 本郷新・1957(昭和32)年制作	「札幌彫刻美術館」 たのうえよしや 田上義也設計・1981(昭和56)年建築

編集：中央区市民部総務企画課広聴係 〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-231-2400 (内線224) Fax011-231-6539

「中央区だより」ラジオカロスサッポロ (FM78.1MHz) 毎週木曜午前9時15分～

人口 213,523人 (前月比 +270)
男 95,307人 女 118,216人
世帯数 117,086世帯 (前月比 +103)
平成20年9月1日現在

特集 彫刻の魅力に触れてみませんか

みなさんは彫刻鑑賞をされたことがありますか。

市内には約300点もの野外彫刻があり、美術館の収蔵品も加えらるとかなりの数の彫刻作品が存在しています。

これらの中には、札幌の風景に創作意欲をかき立てられた札幌ゆかりの彫刻家による作品が多数あり、街並みと調和しています。

スポーツ、食欲、読書「…の秋」はたくさんありますが、今月は彫刻鑑賞による「芸術の秋」の楽しみ方を特集します。

彫刻

鑑賞を楽しむなら、宮の森にある札幌彫刻美術館がお勧めです。

札幌彫刻美術館は、日本近代彫刻史に輝かしい足跡を残した、札幌出身の本郷新（1905～1980）からアトリエや作品などの寄贈を受け、1980（昭和55）年に本郷新記念館として一般公開されたことに始まります。

翌年には、記念館の向かいに、札幌彫刻美術館本館が開館し、以来、市民と彫刻を結ぶ接点として、広く親しまれています。

現在

彫刻美術館には、656点の彫刻と千209点の絵画が収蔵されています。

それら収蔵品の中から本館と記念館を合わせて約100点と定期的に展示替えを行っています（区民のページ「ちゅうおう」表紙参照）。

また、8月30日（土）から10月13日（祝）までの間は特別展として、北海道を活動の拠点としている彫刻家を紹介する特別展示「北の彫刻展2008」が開催されています。

今後

展示の予定は次のようになっています。

本館では、11月8日（土）から平成21年3月29日（日）までの間「やさしさに包まれて～本郷新の母子像～」というテーマで、本郷新の手掛けた母子像の彫刻や絵画などを紹介する常設展が行われます。

記念館では、11月8日（土）から平成21年3月29日（日）までの間「あこがれのヨーロッパ～ヨーロッパ滞在スケッチ～」というテーマで、本郷新がヨーロッパに滞在した際に描いた数多くのスケッチが紹介されます。

彫刻美術館へお越しください！

当館では、市民のみなさんに彫刻に親しんでもらうため、さまざまな取り組みを行っています。



宮の森散策と美術館鑑賞…当館周辺の自然を散策したあと、学芸員の解説とともに館内の彫刻を鑑賞していただきます。10年ほど続けている人気の催しで、年に6回行っており、今月は10月25日（土）に開催いたします（詳細は全市版13ページをご覧ください）。

市民サンクスデー…毎年文化の日（11月3日（祝））に施設を無料で開放しています。ぜひご来館ください。

貸館…芸術家の方に発表の場を提供するため、貸館も行っています。10月18日（土）から11月3日（祝）までの間、本郷新にテラコッタ技術を教えた陶芸家の白石齊さんと画家の孝子さんご夫妻による「二人展」を開催します。



なお、齊さんは札幌市役所本庁舎ロビーの床面（左写真参照）をデザインされた方でもあります。

出前授業…当館職員が収蔵品の彫刻とともに小学校に赴き、児童と彫刻を鑑賞したり粘土で再現してもらったりしています。今年度は市内15校を訪問する予定です。



▲出前授業の様子

▶学芸員の解説を聞く三角山小3年生



小学生の来館…総合学習の時間などを活用して当館を訪れ、学芸員の解説とともに彫刻鑑賞をします。訪れた子どもたちの感性にはたびたび驚かされています。

そのほかに、コンサートの開催や前庭を利用する方のためにベンチの設置なども行っています。

今後もみなさんから愛される美術館を目指してまいりますので、ぜひ当館にお越しください。

本郷新記念 札幌彫刻美術館 宮の森4-12 ☎642-5709

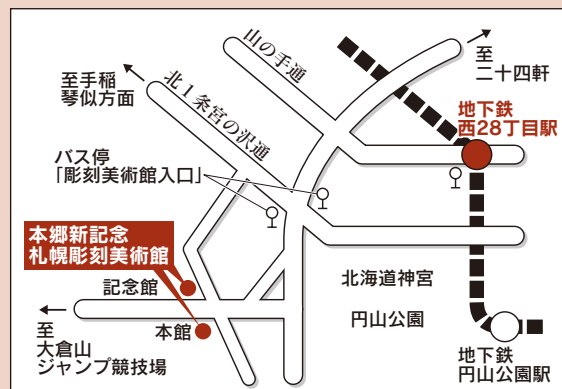
開館時間／午前10時～午後5時

休館日／月曜日（祝日等の場合は翌日）、年末年始、展示替えのため臨時休館あり。

観覧料／一般300円、高校・大学生200円（中学生以下無料）

交通機関／地下鉄東西線西28丁目駅からJRバス山手線「循環西20」で「彫刻美術館入口」下車、徒歩10分。

ホームページ／<http://www.hongoshin-smos.jp>



特集 彫刻の魅力に触れてみませんか



①岩村通俊の像
(佐藤忠良)

素焼きの焼き物。
テラコッタ：粘土から作る
省略している。
う、意図的に人体の一部を
省略している。
トルソ：頭部や手足のない
作品。顔の表情や手足の動
きだけに関心がいかないよ
う、意図的に人体の一部を
省略している。

彫刻鑑賞のための用語解説
ブロンズ：彫刻の材料の一
つで銅が主成分の合金。他
には石、セメント、木など
も材料として使われる。
モニュマン：記念碑。依頼
者の制作趣旨から彫刻家が
イメージを膨らませて制作
する。

色づく山々を眺めながら、
野外彫刻を探して回ると、中
央区の新たな一面が発見でき
るかもしれません。

宮の森 から円山までのエ
リアには、大倉山
や円山、宮の森緑地など緑が
豊富に存在しています。
ここには、自然が織り成す
四季折々の景色に解け込む
ように、札幌ゆかりの彫刻家
による作品が点在しています
(下図・写真参照)。



②開拓判官島義勇
の像 (宮地寅彦)

彫刻には裸体の像が多くあ
ります。これは、衣服を着せ
ないことで流行に左右されな
い時代を超えた人体の美しさ
を表現しようとしています。
みなさんも、彫刻に込めら
れたメッセージを感じながら
彫刻鑑賞を楽しんではいかが
でしょうか。



「ちゅうおう区ウォーキング
マップ」(右写真参照)でも「彫
刻の街とジャンプのルーツを
たずねるコース」として、彫
刻美術館周辺が紹介されてい
ます。そのほかにも一年を通
じて楽しめる区内の身近な散
策コースが紹介されています。
こちらもぜひご覧ください。



◀こちらの問い合わせは保健セン
ター健康・子ども課 ☎(511)7221



③鳥を抱く女
(本郷新)



④太陽の母子
(本郷新)



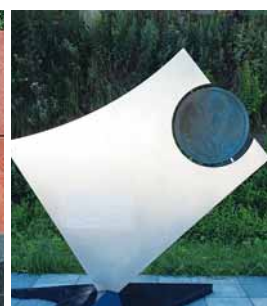
⑤鳥を抱く女
(本郷新)



⑥奏でる乙女
(本郷新)



⑦大野精七博士
顕彰碑 (佐藤忠良)



⑧大倉喜七郎男爵
顕彰碑 (作者不明)



⑨南部忠平顕彰碑
(本郷新)



⑩よいこ つよいこ
(山内壮夫)

情報 オアシス

区役所関連施設

市コ-ルセンター ☎222-4894

中央区役所
☎231-2400(南3西11)
中央保健センター
☎511-7221(南3西11)
中央区土木センター
☎614-5800(北12西23)
中央区民センター
☎271-1100(南2西10)
旭山公園通地区センター
☎520-1700(南9西18)

大通公園まちづくりセンター
☎251-6353(北1西9)
東北まちづくりセンター
☎251-8119(北2東2)
苗穂まちづくりセンター
☎261-3669(北1東10)
東まちづくりセンター
☎241-1696(南2東6)
豊水まちづくりセンター
☎521-0204(南8西2)
西創成まちづくりセンター
☎521-2384(南5西7)
曙まちづくりセンター
☎511-0116(南11西10)
山鼻まちづくりセンター
☎511-6371(南23西10)
幌西まちづくりセンター
☎561-3256(南11西14)
西まちづくりセンター
☎561-7124(南6西13)
南円山まちづくりセンター
☎561-2472(南9西21)
円山まちづくりセンター
☎611-3367(北1西23)
桑園まちづくりセンター
☎621-3405(北7西15)
宮の森まちづくりセンター
☎644-8760(宮の森2-11)

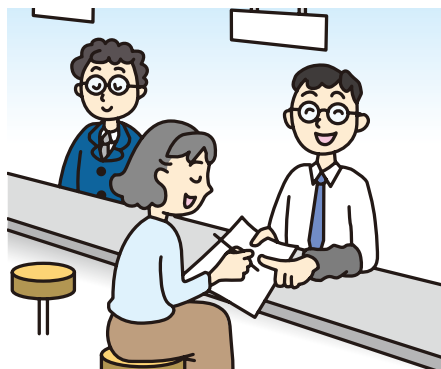
市税の夜間・休日 納付相談について

市税を納付できない事情があり、平日の午後5時15分までに納付相談にお越しにならない方に対して、夜間・休日相談を行いますのでご利用ください。

▽夜間相談 10月20日(月)～24日(金)の午後8時まで。
▽休日相談 10月25日(土)、26日(日)の午前9時～午後3時。
※夜間・休日相談は、庁舎南側玄関からお入りください。
(詳細) 納税課
☎(231) 2400

国民健康保険料の 夜間相談について

10月末は平成20年度国民健康保険料第5期分の納期限です。納め忘れないようお願いいたします。



なお、保険料を納付できない事情があり、平日の午後5時15分までに納付相談にお越しにならない方に対して、夜間相談を行いますのでご利用ください。

▽夜間相談 10月30日(木)、31日(金)の午後8時まで。
※夜間相談は、庁舎南側玄関からお入りください。
(詳細) 保険年金課収納一・二係
☎(231) 2400

一日行政相談

10月20日(月)～26日(日)の秋の行政相談週間にちなみ、中央区担当の総務省行政相談員が国や北海道、特殊法人などの行政に関する相談や要望をお受けします。

▽日時 10月24日(金)午前10時～午後4時。
▽会場 区役所1階ロビー・特設相談コーナー(南3西11)。
(詳細) 総務企画課広聴係
☎(231) 2400

中央区ふれあいコンサート

音楽を通じて区民のふれあいと交流を深めていただくコンサートを開催します。中学生の元気な歌声、演奏をお楽しみください。

▽内容 区内の中学生による合唱・吹奏楽演奏。
▽日時 11月30日(日)午後1時

開演(午後0時30分開場予定)。

▽会場 札幌コンサートホール Kitara(中島公園内)大ホール。

▽定員・費用 2千8人・無料。

▽申込 往復はがきに鑑賞希望者全員(5人まで)の氏名、代表者住所、電話番号、返信あて先を記入して、11月14日(金)(消印有効)までに中央区地域振興課「ふれあいコンサート」係(〒060-8612 南3西11)へ送付してください。多数時抽選。

(申込詳細) 地域振興課地域活動担当
☎(231) 2400



▶デザイン・イラスト：札幌デザイン学院 矢島さやかさんの作品

中央区みんなの講演会

男女共同社会実現への啓発活動として、講演会を開催します。

▽内容 第1部「講演」思いやりの心が美しい(講師…元STVアナウンサー大澤宏一氏) 第2部「中央区連合町内会女性部による活動発表」。

▽日時 10月16日(木)午後1時開演(正午開場)。

▽会場 札幌市教育文化会館小ホール(北1西13)。

▽定員・費用 360人・無料。

▽申込 中央区地域振興課、総務企画課広聴係、区内各まちづくりセンターで入場整理券を配布中。
※会場が満員の場合は、入場をおことわりすることがあります。

(申込詳細) 地域振興課地域活動担当
☎(231) 2400



身体障がい者ふれあい ボウリング大会

▽内容 身体障がい者の心身の健康保持・交流の促進を目的としてボウリング大会を行います。

▽日時 11月1日(土)午後3時～5時30分。

▽会場 サッポロオリンピックポウル(北1東12)。

▽対象 身体障害者手帳をお持ちになり、区内在住または通勤・通学する体の不自由な方(内部障がいのある方を除く)で投球可能な方。

▽定員・費用 35人・無料。

▽申込 10月14日(火)～24日(金)に電話またはファクスで。

※地下鉄大通駅から送迎予定(車いす利用の方は直接会場へ)。

(申込・詳細) 保健福祉課福祉支援係 ☎(231) 2400(内線352) FAX(231) 2346

中央消防署からの お知らせ

秋の火災予防運動の実施について

本格的な暖房の季節を迎えるにあたり、暖房機器からの火災の増加が心配されることから、10月15日(水)から31日(金)までの17日間、中央消防署では「秋の火災予防運動」を実施

施します。

次のことに注意し、火災のない街づくりのためにご協力ください。

①こんろを使っているときはその場を離れない。
②寝たばこは絶対にやめましょう。

③家の周りは整理整頓し、放火されない環境をつくりましょう。

④ストーブの上に洗濯物を干すのはやめましょう。

⑤暖房機器が異常燃焼する場合は、専門知識のある方の点検整備を受けましょう。

住宅用火災警報器を設置しましょう

火災から大切な生命を守るために火災予防条例が改正され、一般のご家庭に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。新築住宅は平成18年6月1日から、既存住宅は平成20年6月1日から義務付けられておりますので、設置されていないご家庭は設置するようお願いいたします。

(詳細) 中央消防署予防課防火推進係 ☎(215) 2120



消火栓の除雪 ボランティア募集

中央消防署では、冬期間ご自宅や職場近くの消火栓の除雪をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。協力いただける方は、ご連絡ください。

(申込・詳細) 中央消防署警防課内消火栓除雪ボランティア事務局 ☎(215) 2130

一般家庭ごみの出し方

スプレー缶などによる収集車の火災事故が発生しています。スプレー缶を使い切った後は、風通しの良いところで缶に穴を開け、別袋で出すようにお願いします。また、収集車をごみを収集した後や、決められた収集日以外にステーションにごみを出している方が見受けられます。一人一人がルールとマナーを守り、きれいな街並みをつくりましょう。

(詳細) 中央清掃事務所 ☎(581) 1153

中央区民センター文化祭

▽日時・内容 ①サークル作品展 11月1日(土)～3日(祝)の午前9時～午後5時(3日のみ午後1時30分まで)。押し

花、陶芸、ステンドグラスほか。②サークルステージ発表会 11月1日(土)午前10時～午後3時30分。合唱、大正琴、詩吟ほか。③「札幌ハーモニカアンサンブル」コンサート 11月2日(日)午後1時30分開演(午後1時開場)。④レッツエンジョイダンスパーティー 11月3日(祝)午後1時～4時。

▽会場 中央区民センター(南2西10)。

▽費用 無料。

▽その他 ①は実演・体験教室を予定。④はどなたでも参加できますが、ダンスシューズを持参してください。

(詳細) 中央区民センター運営委員会事務局 ☎(271) 1100

交通事故発生件数

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	1,217 (-96)	0 (-9)	1,451 (-111)
札幌市	6,550 (-586)	16 (-25)	7,755 (-820)

※平成20年9月21日現在。()は前年比

夕暮れ時の交通事故が多発しています。外出するときは夜光反射材等を活用しましょう。

地区センター

「ふれあい文化祭」

センター利用のサークル団体による作品や活動風景などの写真を展示します。11月3日(祝)には、ステージでの演舞・音楽発表があります。

▽日時・内容 ①作品展示 10月31日(金)～11月3日(祝)の午前9時～午後5時(3日のみ午後3時30分まで)。②ステージ発表会 11月3日(祝)午後0時30分～3時30分(正午開場)。▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽費用 無料。

※3日(祝)は一般車両の駐車場の利用不可。来場の際は公共交通機関をご利用ください。

旭山公園通地区センター

電話 (520) 1700

地区センター講座

▽内容 「パソコンで年賀状を作りましょう!」。文書ソフトWordを使って年賀状作成するパソコン講座。Excelの住所録を利用したあて名の印刷方法など。

▽日時 11月6日(木)、7日(金) (全2回) の午後1時30分～4時30分。

▽会場 旭山公園通地区センター (南9西18)。

●●子育乙 揭示板

～子育てに役立つ情報を提供するコーナーです～
申込・詳細 健康・子ども課子育て支援係
 〒060-0063 南3西11 ☎511-6399

【「子育てほっと☆タイム」参加者募集】

子育て中の親同士で、自分のことや子どものことなど気軽にしゃべりを楽しみましょう。託児もあります。ほっと一息ついてみませんか？

◆日時 11月26日(水)、28日(金)の2回1コース。各
回午前10時～11時30分。

◆会場 苗穂会館（北1東10）。

◆対象 0歳～就学前のお子さんを育てている保護者（受講中は、お子さんをお預かりします）。

◆定員・費用 10人・無料。

◆申込 10月27日(月)午前9時から電話で。先着順。

▽対象・定員 区内在住・在勤の18歳以上の方。18人。
▽費用・持ち物 受講料千800円、教材費千円。筆記用具。
▽申込 10月16日(木)午後1時から同センター1階多目的ホールで受け付け開始(電話不可)。
※開始時点で定員を超えた場合は抽選。定員に満たない場合は、引き続き先着順で窓口で受け付け(午前8時45分～午後7時(日・祝日を除く))
※受講料は申し込み時に、教材費は講座初日にお支払いください。納入された受講料等の払い戻しはできませんので

ご了承ください。

申込・詳細
ンター
旭山公園通地区セ
☎(520) 1700

中央区子どもまつり

全館あそびのひろば

▽内容 ゲームコーナー、ビンゴ大会、お店体験コーナー、フリーマーケットなどの遊びのひろば。

▽日時 10月26日(日)午前10時
午後3時30分。

▽会場 中央区民センター
(南2西10)。

中央区子ども会育成連
合会事務局

☎
(271)
1
0
9
6

市電沿線文化がかおるフォトラリー

市電に乗って沿線の文化的な施設を巡る「市電沿線文化がcaおるフォトラリー」を実施します。

ラリーポイントは全部で8カ所。3カ所以上回った方から抽選で30人の方に、水彩色鉛筆画家鈴木周作氏のポストカード（10枚セット、右写真参照）を差し上げます。

また、8カ所すべてを回った方には、ダブルチャンスとして、市電の会オリジナルウィズユーカード（500円券3枚セット、左写真参照）を抽選で20人の方



に差し上げます。

詳しくは北海道さっぽろ
観光案内所、札幌市交通案
内センター、市電車内、中
央区役所等で10月11日(土)
以降に配布するフォトラ
リーマップをご覧ください。

実施期間

10月11日(土)～11月30日(日)

⑥ 詳細 市電の会事務局（中央区地域振興課内）
☎ 231-2400（内線253・219）





(健)康guide

中央保健センターからのお知らせ

ガイド

申込・詳細 保健センター健康・子ども課

〒060-0063 南3西11 ☎511-7221 FAX511-8499

【秋の紅葉ウォーキング】

暑さも一段落し、スポーツを満喫できる季節になりました。秋の景色を堪能しつつ、中央区元気会と一緒にウォーキングを楽しみませんか。歩く距離は、約4キロです。



◆日時 10月24日(金)午前10時～正午（受け付けは午前9時30分から）。

◆集合場所 中央保健センター2階講堂（南3西11）。

◆対象 区内在住の方。

◆定員・費用 50人・無料。

◆申込 10月14日(火)～20日(月)の午前9時から午後5時まで電話で（ファクス不可）。先着順。



【バイバイメタボ！健康教室】

生活習慣病の原因となるメタボリックシンドロームにならないための生活のコツを伝授します。

医師、栄養士、歯科衛生士による講話、運動実技など。



◆日時 ①10月28日(火)

②11月4日(火)。①②とも午後1時30分～3時30分（受け付けは、午後1時10分から）。

◆会場 ①中央保健センター2階講堂（南3西11）。②中央区民センター2階ホール（南2西10）。

◆対象 区内在住の40歳～64歳の方。

◆定員・費用 30人・無料。

◆申込 10月14日(火)～24日(金)の午前9時から午後5時まで電話で（ファクス不可）。先着順。

【胃がん・大腸がん検診】

保健センターでは、予約制で胃がん検診（バリウム検査）と大腸がん検診（便潜血検査）を行っています。

◆検診日 毎月第2金曜日の午前8時45分～10時。

◆会場 中央保健センター（南3西11）。

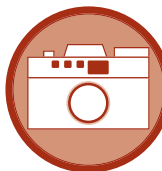
◆対象 職場等で検診を受ける機会のない40歳以上の市民の方。年度内1回。

◆費用 ①胃がん検診700円、②大腸がん検診400円。

ただし、次の方は検診料が免除されます。各証明書をご持参ください。

①70歳以上の方（健康保険証などの年齢が証明できる書類）、②65歳～69歳の方で後期高齢者医療被保険者の方（後期高齢者医療被保険者証）、③生活保護世帯の方（生活保護受給者証明書）、④市民税非課税世帯の方（市道民税課税証明書）。

◆申込 電話でお申し込みください。



● 楽しいね! ● ● 市電フェスティバル ●

8月31日(日)、電車事業所(南21西16)と隣接グラウンド(南22西15)において、「2008市電フェスティバル」が開催され、たくさんの親子連れなどが訪れました。

子どもたちに大人気のゴムタイヤで走る「ミニてつくん」や「市電と綱引き」のほか、地域の人による露店もあり、会場には、訪れた人の楽しそうな声が響いていました。



● 災害から地域を守ろう ●

9月3日(水)、市立二条小学校(南2西15)グラウンドにおいて、「中央区防災訓練」が実施され、約880人が参加し、交代で応急処置や初期消火、煙道通過などの訓練を行いました。

● もしものときには ●

9月9日「救急の日」にちなみ、9月7日(日)、市立札幌病院(北11西13)において、中央消防署と共同で「救命手当講習会」が行われ、約140人がAEDの取り扱いなどを学びました。



● 遊びと謎解き ●

9月7日(日)、大通公園7・8丁目において、区内の13児童会館合同で「大通公園ウオーラリー'08」が行われ、子どもたちが運営したダーツや缶つみ、クイズなどのコーナーがあり、親子連れなどが楽しんでいました。